



第 58 回

JMAA 海外研修団

《アメリカ・ニューヨーク研修》

研修期間:2025年11月15日(土)~ 11月22日(土) 8日間

募集要項

企画主催:一般社団法人日本雑誌広告協会

実施手配:ベストワールド株式会社
(NPO 法人海外文化センター)

はじめに

毎年恒例となっております JMAA 海外研修団は、本年のニューヨークで 58 回を数えます。毎回海外の最新事例に触れ、多くの学びを持ち帰るとともに、参加したメンバー同士の長きにわたる関係づくりにも一役買ってまいりました。

本年度からは、現地訪問先とのディスカッションをより実りあるものにし、研修から多くの学びを得られるように、事前に数回の勉強会を行うことにしました。あわせて本研修の目的を改めて設定し、参加にあたってのモチベーションを高めていきます。

よって本年は、例年より早めに参加者の募集を行います。参加者にとっては現地での経験に加え、数回にわたる勉強会を通じて海外動向への理解をより深める機会となります。ぜひ積極的な参加をお待ちしております。

本海外研修の目的と勉強会

「これまでの『雑誌および雑誌広告』ビジネスが、デジタル時代にどのように変貌し新たなビジネスを生んでいるのか、適切な訪問先を出版社、広告会社、デジタルメディア、テック企業などから選定し、ディスカッションなどを通じて具体的な事例を学ぶ」ということが本研修の大きな目的です。事前の勉強会では現地ジャーナリストのオンラインレクチャーなどを受けつつ、さらに具体的なテーマ設定や、個別訪問先とのディスカッションを想定したアジェンダ作りをして訪問先に事前に送ることまでを想定します。

事前スケジュール

4 月末 参加者応募第一次締め切り

5 月 12 日(月)16:00~17:30 **説明会** 雑誌広告協会 401+402 会議室

5 月 27 日(火)10:00~12:00 **勉強会①**:国際ジャーナリスト津山恵子さん来日レクチャー。訪問企業情報のすり合わせ 雑誌広告協会 401+402 会議室

6 月下旬 **勉強会②**:訪問先とのディスカッションアジェンダ作成~訪問先に送付

7 月上旬 参加者応募最終締め切り

7~9 月 アメリカは夏季休暇のため訪問先手配休止

10 月 **勉強会③**ディスカッション内容の最終整理。**壮行会**

11 月 15 日(土)~22 日(土)研修団渡航

第58回JMAA海外研修団(アメリカ)日程表 ※予定案

月日	曜	発着地	時刻	交通機関	摘要	食事
2025年 11月15日	土	羽田集合 東京(羽田)発 ニューヨーク着	07:30 11:05 09:50	(各自) JL-006 専用車	羽田空港集合。搭乗手続き終了後、空路、ニューヨークへ出発。着後、ホテルへ。(ホテルチェックイン:16:00) 夕食:全体会食 【ニューヨーク泊】	機内 夕食
11月16日	日	終日:ニューヨーク自主研修 (各自ニューヨーク現状調査、時差調整など) 【ニューヨーク泊】				朝食
11月17日	月	(ニューヨーク業務視察先予定例)※折衝中の為、変更がある場合があります。 ◎国際ジャーナリスト「津山 恵子」さんより、レクチャー ◎メディア団体・オンライン会議予定 ・ News/Media Alliance ニュース/メディア・アライアンス ◎第58回 JMAA 研修会議予定 ◎ニューヨーク広告代理店訪問予定 ・ Dentsu America(電通アメリカ) 【ニューヨーク泊】				朝食
11月18日	火	(ニューヨーク業務視察先予定例)※折衝中の為、変更がある場合があります。 ◎ニューヨーク出版社訪問予定 ・ Dotdash Meredith (ドットダッシュ・メレディス) ・ New York Times (ニューヨークタイムズ) ・ Hearst Magazines International (ハーストマガジン) 【ニューヨーク泊】				朝食
11月19日	水	(ニューヨーク業務視察先予定例)※折衝中の為、変更がある場合があります。 ◎ニューヨークデジタル関連会社等訪問予定 ◎ニューヨーク広告主関連等訪問予定 ◎アメリカ・アニメ・コミック関連予定等 ・ 講談社 USA Publishing, LLC 【ニューヨーク泊】				朝食
11月20日	木	終日:ニューヨーク自主研修(書類整理、レポート作成など) ※ホテルの部屋は、出発予定の20:30頃まで部屋が利用できます。 夜:ニューヨーク・ケネディ国際空港へ移動、着後搭乗手続き。				朝食
11月21日	金	ニューヨーク発	00:35	JL-003	空路、帰国の途へ 【機中泊】	機内
11月22日	土	東京(羽田)着	05:10		帰国手続き終了後、解散	機内

※この日程は2025年2月に作成されました。上記視察先(訪問先)及び航空機は変更の場合があります。正確な訪問先及び航空機/発着時間などは最終書類でご案内致します。

視察予定先一例

(視察先は予定となり、訪問先の都合により変更する場合があります)

国際ジャーナリスト「津山 恵子様」よりレクチャー

津山恵子氏は、ニューヨーク在住ジャーナリスト。ニューヨーク在住ジャーナリスト。日本外国人特派員協会正会員。ウォール・ストリート・ジャーナル日本版コラムニスト。米国社会・経済について幅広く取材し、過去に YouTube 創設者スティーブ・チェン、Facebook 創設者マーク・ザッカーバーグなどをインタビュー。著書に『モバイルシフト「スマホ×ソーシャル」ビジネス新戦略』など。今年の5月に日本記者クラブ、メディア倫理懇談会、新聞通信調査会シンポジウムで、米メディアの現状、生成 AI、大統領選などについて講演。

ニュース/メディア アライアンス (News/Media Alliance)

当協会の会員は、米国の 2,200 社を超える多様な出版社を代表しており、大手グループや国際的な出版社から超ローカルな情報源、デジタルのみの出版社やデジタル優先の出版社から印刷版まで多岐にわたります。当協会の会員は、質の高いジャーナリズムを提供する信頼され尊敬される出版社です。

歴史

News/Media Alliance は、ワシントン DC 地域に本部を置く非営利団体です。この組織は過去 100 年間、さまざまなニュースおよびメディア出版協会の統合を通じて成長してきました。最近では、2022 年に MPA (The Association of Magazine Media) との合併も行われました。

私たちの仕事は、今日のメディア環境における主要な課題と機会に焦点を当てています。報道の自由、公共政策と法的事項、広告の成長、新しい収入源、すべてのプラットフォームでの視聴者の開拓などです。ニュース/メディア アライアンスは、メンバーや他のパートナー組織と協力して、支援活動、重要な研究、つながりと刺激を与えるリソースやイベントを通じて業界を発展させることに尽力しています。

電通アメリカ・インク (Dentsu America inc) ビジウム社 (Vizeum)

ニューヨークとロサンゼルスにオフィスを持ち、北米における電通ネットワークの中核的な役割を担うブランド・エージェンシー。最先端のメソッドやツールによる革新性に満ちた統合コミュニケーションを実現。

ドットダッシュ・メレディス (Dotdash Meredith)

ニューヨーク市に拠点を置くアメリカのデジタルメディア企業。同社は健康、家庭、食品、金融、技術、美容、ライフスタイル、旅行、教育など、さまざまな分野にわたるさまざまなテーマに関するオンライン記事やビデオを公開しています。Verywell、Investopedia、People、The Balance、Byrdie、MyDomaine、Brides、The Spruce、Simply Recipes、Serious Eats、Liquor.com、Lifewire、TripSavvy、TreeHugger、ThoughtCo などのブランドを運営しています。2012 年 8 月、About.com は Ask.com やその他の多数のオンラインブランドを所有する IAC の所有物となり、収益は広告によって得られています。ドットダッシュ・メレディスはマンハッタンの本社に加え、ニューヨーク大都市圏の他、アイオワ州デモイン、アラバマ州バーミングハムにもオフィスを構えている。

ニューヨークタイムズ (THE NEW YORK TIMES)

ニューヨーク市に本拠を置くアメリカの日刊紙である。ニューヨーク・タイムズは、国内・国外のニュースを取り上げ、オピニオン記事、調査報道、評論を掲載している。アメリカで最も長く続いている新聞の一つとして、タイムズは国の公式記録の新聞の一つとしての役割を果たしている。2023 年の時点で、ニューヨーク・タイムズの総購読者数は 913 万人、オンライン購読者は 883 万人で、どちらもアメリカの新聞としては圧倒的な数である。また、合計には 296,330 人の印刷版購読者も含まれており、タイムズは、同じくニューヨーク市に本拠を置くウォール・ストリート・ジャーナルに次いで、アメリカで印刷版の発行部数で第 2 位の新聞になっている。ニューヨーク・タイムズは、ニューヨーク・タイムズ・カンパニーが発行している。1896 年以来、同社はオクス=サルツバーガー家が会長を務めており、現在の会長兼新聞の発行者は AG・サルツバーガーである。タイムズはマンハッタンのミッドタウンにあるニューヨークタイムズビルに本社を置いています。

現在は、ニューヨーク・タイムズ国際版、ニューヨーク・タイムズ・ブック・レビューなど、いくつかの出版物に

拡大しています。さらに、同紙はいくつかのテレビシリーズ、The Daily を含むポッドキャスト、および The New York Times Games を通じてゲームを制作しています。ニューヨーク・タイムズは、その歴史の中でいくつかの論争に巻き込まれてきました。タイムズは、6 大陸にわたってジャーナリストを配置したいいくつかの地域支局を維持しており、2023 年時点で 137 のピューリッツァー賞を受賞しており、これは出版物としては最多です。その他にも多くの賞を受賞しています。

ハースト マガジン (Hearst Magazines International)

米国最大規模のグローバルな多角的な情報、サービス、メディア企業
多様なポートフォリオには、世界的金融サービスリーダーであるフィッチグループ、医療情報およびサービス企業グループのハーストヘルス、ジェット機やヘリコプターのメンテナンスを管理するサービスとしてのソフトウェアソリューションの大手プロバイダーである CAMP システムズインターナショナルを含むハーストトランスポーターション、A&E、HISTORY、Lifetime、ESPN などのケーブルテレビネットワークの所有権、35 のテレビ局、24 の日刊紙と 52 の週刊紙、デジタルサービス企業、世界中の 200 を超える雑誌が含まれます。

講談社 USA (Kodansha USA Publishing, LLC)

アメリカ合衆国ニューヨークに本拠を置く出版社であり、日本最大の出版社である講談社の子会社である。2008 年 7 月 1 日に設立され、^[3]講談社 USA は、日本、日本文化、マンガに関する書籍を出版しており、マンガは同社の Kodansha Manga レーベル(旧称 Kodansha Comics)の傘下で出版されている。

2020 年、講談社は、講談社アドバンスメディアとバーティカルを Kodansha USA Publishing に統合し、講談社アドバンスメディアのゼネラルマネージャーであるアルビン・ルーが Kodansha USA Publishing の社長兼 CEO に就任すると発表しました。

2021 年 3 月 9 日、Kodansha USA Publishing は、ブランド名を変更してウェブサイトをリニューアルし、Kodansha Comics、Kodansha USA International、Vertical を Kodansha の名前に統合し、Kodansha Comics を Kodansha Manga に改名すると発表しました。

バーズ・アンド・ノーブル (Barnes & Noble, Inc.)

アメリカ合衆国で最大の書店チェーンであり、また最大の専門小売店である。

アメリカの 50 州とコロンビア特別区で合計 777 の店舗を運営している。2020 年 12 月現在、投資運用会社 Elliott Management が所有している。バーズ・アンド・ノーブルは大規模で高級感のある店舗を構えることで有名で、多くの店舗がスターバックス・コーヒーを提供する喫茶コーナーとベストセラー本を値引き販売するコーナーを設置している。ほとんどの店舗で雑誌、新聞、DVD、劇画、贈答品、ゲームや音楽メディアを併売している

※その他、訪問先を検討しております。

Hilton Garden Inn NYC Financial Center/Manhattan Downtown

ダウNTOWN 50

住所	6 Water Street, New York NY 10004			部屋数	250室 29F
Tel	(212)2481100	Fax	(212)2481101	RESV	HRW
URL	https://www.hilton.com/			E-mail	
カード	VISA Master AMEX Diners JCB	In/Out	15:00/12:00	開業	2017 改装



ポイント

JFK国際空港(JFK)から車で45分(33.6 km)。金融地区に位置したセレクトサービスのモダンなホテル。バッテリー・パークに至近でウォール街まで480m、サウス・ストリート・シーポートまで640m、自由の女神像まで800m、1ワールドトレードセンターまで1.5 km。地下鉄の駅にも近接し、移動に便利。客室は広々として大きめのワークデスクが設置され最新機器や無料WiFi接続、電子レンジ、ミニ冷蔵庫、アイロンなど便利なアメニティが揃っている。料飲施設はレストラン、ラウンジ・バーが各1ヶ所あり、館内に24時間営業のミニマートを併設。宴会・会議施設は1ヶ所、シアター形式で最大30名収容。

客室設備

○ 全客室 △ 一部客室 × 無し

エアコン	○	ドライヤー	○	テレビ	○	お茶・コーヒーメーカー	○
バスタブ		直通電話	○	金庫	○	キッチン	×
シャワー	○	ボイスメール	○	ミニバー/冷蔵庫		テラス	×

インターネットアクセス 全室あり 無料 Wi-Fi

禁煙区分 全室・全館禁煙

プラグタイプ

電圧 120V

ホテル施設・サービス

○ あり × 無し

和食	×	ツアーデスク	○	クリーニング	○	日本語スタッフ	×
エグゼクティブフロアー	×	コンビニ	○	プール	なし		
障害者用の客室	○	テニスコート	×	ビジネスセンター		24時間利用可	
宴会場・会議場	○	ゴルフ場	×	ルームサービス		あり	
フィットネス	○	バー	○	駐車場		有料	
サウナ	×	カジノ	×				



正確な縮尺とは異なりますので目安としてご利用下さい。

- | | | |
|--|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 Gansevoort Meatpacking NYC 2 Washington Square Hotel 3 The Standard, East Village 4 Four Points by Sheraton Manhattan Soho Village 5 The Dominick 6 Hampton Inn Manhattan - Soho 7 The Manner 8 Soho Grand Hotel 9 Hilton Garden Inn New York / Tribeca 10 Roxy Hotel Tribeca 11 Mercer Hotel 12 Crosby Street Hotel 13 11 Howard 14 PUBLIC Hotel New York City 15 Moxly NYC Lower East Side 16 citizenM New York Bowery Hotel 17 Conrad New York 18 World Center Hotel 19 New York Marriott Downtown 20 Millennium Downtown New York 21 Cloud One New York-Downtown | <ol style="list-style-type: none"> 22 Holiday Inn New York City - Wall Street 23 33 Seaport Hotel 24 Gild Hall 25 Holiday Inn Express New York City - Wall Street 26 Hyatt Centric Wall Street New York 27 Eurostars Wall Street <p>[新掲載ホテル]</p> <ol style="list-style-type: none"> 28 ModernHaus Soho 29 Sheraton Tribeca New York Hotel 30 Courtyard New York Manhattan / SoHo 31 DoubleTree by Hilton New York Downtown 32 NoMo SoHo 33 The Greenwich Hotel 34 The Standard, New York 35 The Gatsby Hotel 36 The Solita Soho Hotel 37 Wyndham Garden Chinatown 38 Walker Hotel Greenwich Village 39 Hyatt Union Square New York 40 Holiday Inn NYC - Lower East Side 41 Hotel Hugo | <ol style="list-style-type: none"> 42 Holiday Inn Manhattan-Financial District 43 Residence Inn NY Manhattan / WTC Area 44 Aloft Manhattan Downtown - Financial District 45 Hotel Indigo Lower East Side New York 46 Four Points by Sheraton New York Downtown 47 The Beekman 48 Four Seasons Hotel New York Downtown 49 Hotel 50 Bowery NYC 50 Hilton Garden Inn NYC Financial Center/Manhattan Downtown 51 Courtyard New York World Trade Center Area 52 Placemakr Wall Street 53 AC Hotel New York Downtown 54 Moxy NYC Downtown 55 Radisson Hotel New York Wall Street 56 Moxly NYC East Village 57 Hotel Indigo NYC Downtown - Wall Street 58 The Wall Street Hotel 59 Hotel Barrière Fouquet's New York 60 FIDI Hotel 61 Warren Street Hotel |
|--|---|--|

第58回JMAA海外研修団 実施要綱

●旅行期間

2025年11月15日(土)～11月22日(土) 8日間

●旅行経費 (お一人様：1室1利用)

参加人員 20 名の場合 ￥847,000.-

参加人員 15 名の場合 ￥883,000.-

※参加人員が指定人数に満たない場合は旅行経費が変更となります。

●最少催行人員 15名様

●諸経費

保険代、資料費、懇親会費などの経費 **3万円**を雑広協へお支払い願います。

●申込締切 2025年4月25日(金)

●説明会：2025年5月12日(月)16:00～

◎当協会では 別途に参加団員1名海外死亡20,000,000円の海外旅行傷害保険契約を結びます。

●旅行費用に含まれるもの

- ① 日程記載の航空運賃(エコノミークラス)
- ② 燃油サーチャージ等TAX
- ③ ホテル代：1室1名様
- ④ 食事代：朝食5回分現金支給、夕食1回
- ⑤ 手荷物運搬料金(各地空港お一人様23kgまで無料)
- ⑥ 視察に関する通訳費用
- ⑦ 旅程に記載の移動に要する地下鉄などの交通機関料金
- ⑧ 添乗員が同行致します。

●旅行費用に含まれないもの

- ・アメリカ電子渡航認証(ESTA)登録代行費用:(実費\$21+¥6,600)
- ・任意の旅行傷害保険
- ・個人的性質の各種費用(小遣い、土産代、食事代など)
- ・手荷物重量超過料金(23kgを超えるもの)

●旅行申込み方法

添付の参加申込書に必要事項を記入の上、メールにて日本雑誌広告協会にお送り下さい。
その後の手続きは、取り扱い旅行社のベストワールド(株)より追って連絡致します。

●振込み先

銀行名：三菱UFJ銀行 神田支店

名義：ベストワールド株式会社

当座預金 0451765

●規約事項

旅行中天災事変、火災、政府及び公共団体の命令、政変、ストライキ、戦争、暴動、流行病、隔離、税関規則等不可抗力の事由により生じた損害、盗難、詐欺、暴行、傷害等会社及び旅行会社の責任外の事故による損害または参加者が諸法令、或いは公序良俗に反する行為のための生じた損害については責任を負うことは出来ません。なお航空機、鉄道船舶などの運輸機関の運賃変更、スケジュールの変更が合った場合、その他止むを得ざる事情があった場合などは、経費・日程を変更する場合があります。その他の規約事項は弊社旅行業約款によります。

*個人情報保護法にもとづき、申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、旅行サービスの手配及び、それらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲以内で利用させていただきます。また、当社の提携する企業の商品やサービスのご案内、旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い、アンケートのお願い、海外旅行のご案内等にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

◎パスポートについて

原則、米国に入国する際には、滞在期間に加えて6か月間有効な旅券を所持している必要がありますが、有効なパスポートをお持ちではない方は、各都道府県の旅券窓口にて申請をお願いします。

●渡航手続き

既に5年又は10年有効の旅券をお持ちの方はその旅券のコピーと写真1枚をご用意下さい。

※新規に旅券を申請する方は、下記の書類をご用意の上、現住所にある各都道府県の旅券センターにて申請を行ってください。

1. 一般旅券発給申請書： 1通
2. 戸籍謄本(全部事項証明書)： 1通
(申請日前6か月以内に発行されたもの。)
3. 写真(縦4.5cm×横3.5cm) 1枚
4. 本人確認書類

●おことわり

旅行費用は2025年3月現在の特別航空運賃を基準にしております。

出発前に大幅な為替変動などがあった場合、航空運賃が変更になった場合、燃油特別付加運賃が値上がった場合には、旅行費用が変更となる場合がありますのでご了承下さい。

●取消料について

旅行参加申し込み後、お客様のご都合で旅行を取り止める場合は取り消し料がかかります。

*45日前～3日前までの場合 費用の30%

*2日前～前日までの場合 費用の50%

*当日出発当日及び無連絡不参加の場合 費用の100%

◆お問い合わせ・お申し込み◆

一般社団法人 日本雑誌広告協会

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-32

出版クラブビル6階

Tel: 03-3291-6202 Fax: 03-3291-6240

メール: satomi@zakko.or.jp